

ぶんれつ
分裂

いけん
意見のちがい

ひと いけん
人と意見がちがうことがありますね。そのような時
はどうかかんがえて、つぎのくわく空白に書いてください。

だま
黙っているいることはけんじょう現状を認めること

えいが しまんとがわ
映画「四万十川」を見た時、ある場面で強い印象を
受けました。

いちばんした おとうと
一番下の弟は気のやさしい子で今まであまりけ

んかもしたことがありませんでした。あるひがっこう
で、

いえ ます
家が貧しくて弁当のおかずも買えなくて、ご飯だけを

べんとうばこ い き
弁当箱に入れて来ていた女の子が、みんなから笑い

ものにされていました。その時、弟は黙って見ている

だけでした。

いえ かえ
家に帰った時、姉が弟に「たとえその時笑わなか

っても、黙って見ていれば、笑った者と同じや」と言

いました。弟は姉の言葉に励まされて、次の機会に

は女の子をかばってけんかまでしてしまいました。

先生はけんかの原因をよく調べず、ただけんかを起こ

した弟を責めるだけでした。

分裂

私たちは、ふだんの生活でこれはおかしいなと思

つていても、こんなことを言ったらお互い気まずくな

るなど考えてしまつて、何も言わずにすごしてしま

うことがよくあると思います。

でも、イエスさまの呼びかけは、ただ表面的に平和

を守っていればよいとは言っていない。むしろ、

分裂を恐れるなど言っています。たとえば、親しい人と

対立することがあつても、福音的価値観に従つて、

はつきりと発言すべき時は発言するように求めています。

ます。

利益だけを求める社会の価値観と、人間一人ひとり

を大切にしていこうとする福音的価値観とが対立す

るのはあたりまえのことです。分裂を恐れていては、

福音的価値観に従つて歩むことはできません。

